



早川 浩徳 議員

琵琶湖周航の歌資料館の移転統合については市民へ広く説明の実施を

地元に関心から理解して応援して頂くためにも、幅広い説明が必要では。

説明を求められれば、いつでも説明させていただきます。

琵琶湖周航の歌資料館の移転統合は、市民に説明の機会が必要ではないか。

問 幅広い説明の機会を設け、意見を聞くことについて。

答 商工観光部長 各関係団体には、一定のご説明をしており、市民の方からの個別のご質問にも、丁寧に対応しています。住民説明会については、関連申請が提出されており、答弁は差し控えます。

問 琵琶湖周航の歌の保存や伝承についてどう考えるか。

答 商工観光部長 琵琶湖周航の歌は本市だけでなく、県民の宝であり、今後も貴重な財産として保存し、将来に歌い継ぐことが大切です。そのために、資料の確実な保存と伝承の為の対応策が市の責務であり、適正に保存できる施設への移転を進め、保存と活用に努めます。

問 今津地区の6区長から提出された要望書の対応、また他地区から同様の要望があった場合の対応は。

答 商工観光部長 地元区長さまからの要望は、今回の件に関わらず内容を確認・精査したうえで検討し、対応します。

問 地元に関心から理解して応援して頂くためにも、幅広い説明を行う必要があると思うが。

答 商工観光部長 地元や市民の方からのご質問、お問い合わせがありましたら、いつでも市の説

明責任の範疇はんちゆうの中で説明させていただきます。

問 説明会ではなく、地区に向いて説明をするということか。

答 商工観光部長 純粹な形で聞きたい、教えてほしいと来られた場合や、ご質問があれば対応します。

問 保存や伝承には文化的価値の検証は欠かせないが見解は。

答 商工観光部長 琵琶湖周航の歌が生まれ、育まれてきた街並みそのものが文化的景観であり、学術的にその価値を調査、検証し、明確にしていることが必要です。

そのためには、地元地域の意向や協力をいただき、そうした声を地元からあげて頂くことが最も重要だと考えます。



資料館玄関前のヒツジグサ



琵琶湖周航の歌資料館

その他の質問

●連合滋賀「2019年度政策・制度要求と提言」としての市への意見・提案に関する進捗について